

◆ 2020 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：NPO 法人 ジョイライフさやま

23A-05

代表者：代表理事 久保田 慎三郎

URL : <http://www.joylife.or.jp>



1. 活動が必要とされた状況

5年前から、人の手が入らず、ジャングルとなって不法投棄の温床となっていた水辺の林を、サイサン環境保全基金の助成を受けて整備してきました。2019年の台風による大雨で再び荒廃し、途方に暮れましたが、昨年協働した団体と再整備に着手しました。コロナでボランティアが集まらず、困っていた矢先の応援に助かりました。



2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

2月頃より大きな瓦礫や流木は、業者とともに片付け、処分を進めましたが、4月に入ると急激に雑草が伸び、瓦礫を集めることもできなくなりました。下草刈りを進め、何とか水辺周辺の草刈りを終えることができました。2～6月の活動の延べ人数は51名でした。



3. 活動の成果

8月には、土砂に埋もれた危険な瓦礫を掘り起こす作業を行いました。ガラス瓶、鉄、ブロック片などを集め、総重量は4t以上になったと思われます。この瓦礫や流木は、林の一角に集めてありますので、この先、処分が必要となっています。



4. 今後に残された課題

2020年は、コロナ感染症により、環境学習のイベント事業が自粛や中止となり、残念な1年となりました。

一方、瓦礫や流木に交じって流れ着いた球根を拾い集めて埋めました。3000個はあったでしょうか？整備が済んでほっとした10月上旬、不法投棄のパトロールに行ったおりに、見事に咲いた曼殊沙華を見ることができました。コロナ自粛で家にいた近所の住民も、驚いた様子で眺めていました。

来季は、水辺周辺林が曼殊沙華で埋まるような市民が憩える空間を作りたいと考えています。そして、早い時期に、市民のスポットライトを浴びる日が来るのを楽しみに、整備を進めていきたいと思えます。

